

資金運用委員会	資料4
第43回 (R1.9.18)	

令和元年度答申第〇号

答 申 書 (案)

当委員会は、令和元年8月20日付け令和元年度諮問第1号により諮問のあった「厚生年金保険給付組合積立金、退職等年金給付組合積立金及び経過的長期給付組合積立金の安全かつ効率的な運用のあり方」について、下記のとおり答申する。

記

○ 退職等年金給付組合積立金（新3階）に係る基本ポートフォリオの検証について

「退職等年金給付組合積立金の管理及び運用に係る基本方針」（平成27年10月1日制定）のⅢの3に基づき、現行の基本ポートフォリオについて、基準利率に見合った年金資産を確保できているかの検証を行い、平成30年度及び被用者年金制度一元化（平成27年10月）以降の運用実績については基準利率を上回っていることを確認した。

この結果、退職等年金給付（新3階）が国債利回り等に連動する形で給付水準を決めるキャッシュバランス型年金であることを踏まえると、現行の国内債券100%の基本ポートフォリオに基づく運用を行うことについては、特に問題はない。

令和元年9月18日

資金運用委員会
会長 宮井 博

全国市町村職員共済組合連合会
理事長 小谷 隆亮 様